



**IMAGINEER**

**2012年3月期第2四半期  
決算短信補足資料**

---

**2011年10月31日**

**イマジニア株式会社**

**(JASDAQ:4644)**

# 構成

- 業績予想の修正
- 決算概況
- 連結損益計算書 2期比較
- 連結売上高及び各段階利益の推移
- セグメント情報
- セグメント売上高及び利益の推移
- トピックス

# 業績予想の修正

(百万円)

## ■ 2Q (累計期間)

	前回発表予想 (A)	実績 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 2011年3月期 第2四半期
売上高	2,223	1,961	△ 262	△ 11.8	2,602
営業利益	296	276	△ 20	△ 6.8	618
経常利益	296	268	△ 28	△ 9.5	593
四半期純利益	182	153	△ 29	△ 15.9	373
1株当たり四半期純利益	18.48	15.92	—	—	37.61

## ■ 通期

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%)	(参考) 2011年3月期
売上高	4,388	3,803	△ 584	△ 13.3	4,851
営業利益	624	539	△ 85	△ 13.7	776
経常利益	624	541	△ 83	△ 13.3	689
当期純利益	396	366	△ 30	△ 7.7	414
1株当たり当期純利益	40.21	37.11	—	—	42.01

# 決算概況

(百万円)

	2012年3月期 第2四半期 (累計期間)	2011年3月期 第2四半期 (累計期間)	対前年同期	
			増減	増減率(%)
売上高	1,961	2,602	△ 641	△ 24.6
営業利益	276	618	△ 341	△ 55.3
経常利益	268	593	△ 324	△ 54.7
四半期純利益	153	373	△ 219	△ 58.8
包括利益	120	362	△ 242	△ 66.9
1株当たり四半期純利益	15.92	37.61	—	—

	2012年3月期 第2四半期末	2011年3月期末	対前期末	
			増減	増減率(%)
総資産	8,069	8,557	△ 488	△ 5.7
純資産	7,542	7,577	△ 35	△ 0.5
自己資本	7,539	7,575	△ 35	△ 0.5
自己資本比率(%)	93.4	88.5	—	—

# 連結損益計算書 2期比較

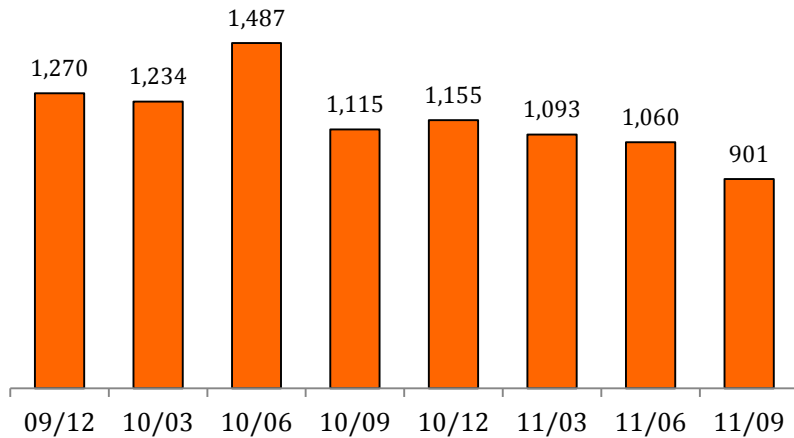
(百万円)

	2012年3月期 第2四半期 (累計期間)	2011年3月期 第2四半期 (累計期間)	対前年同期		
			増減	増減率(%)	主要因
売上高	1,961	2,602	△ 641	△ 24.6	モバイルコンテンツ売上高及びパッケージソフトウェア売上高の減少
売上原価	934	1,160	△ 225	△ 19.4	
販売費及び一般管理費	749	823	△ 73	△ 9.0	
営業利益	276	618	△ 341	△ 55.3	減収による減少
営業外収益	17	5	+ 12	+ 232.9	
営業外費用	25	30	△ 4	△ 16.0	
経常利益	268	593	△ 324	△ 54.7	
特別利益	26	114	△ 87	△ 76.7	
特別損失	23	5	+ 18	+ 336.5	
税金等調整前四半期純利益	271	702	△ 430	△ 61.4	
税金費用	117	328	△ 211	△ 64.2	減収による減少
四半期純利益	153	373	△ 219	△ 58.8	

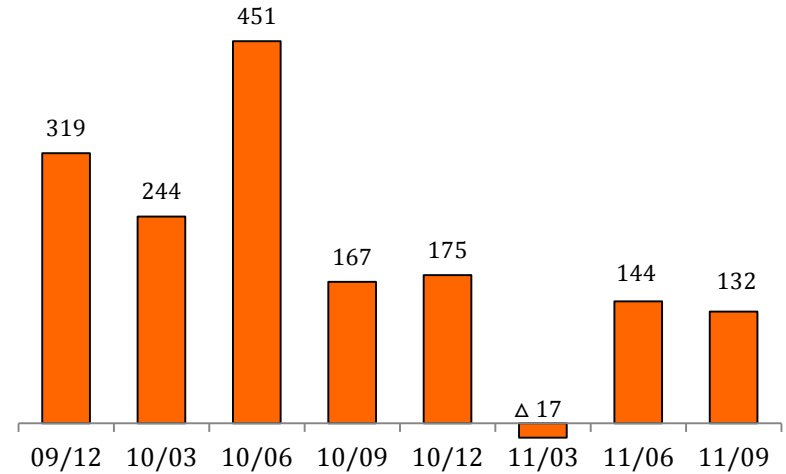
# 連結売上高及び各段階利益の推移

(百万円)  
※会計期間ベース

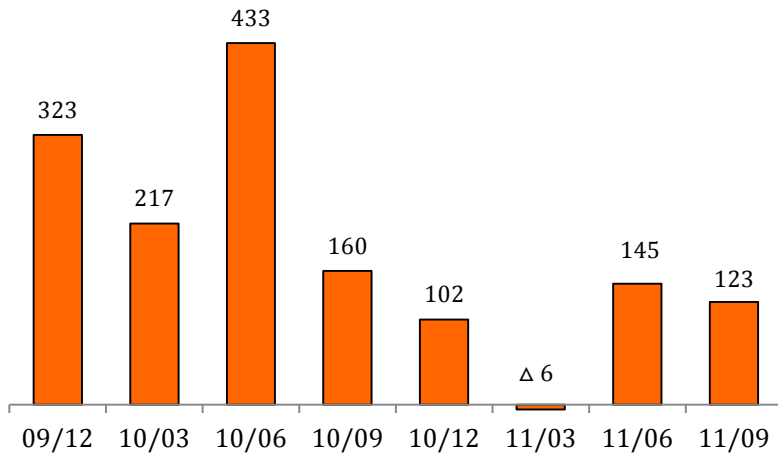
## 売上高



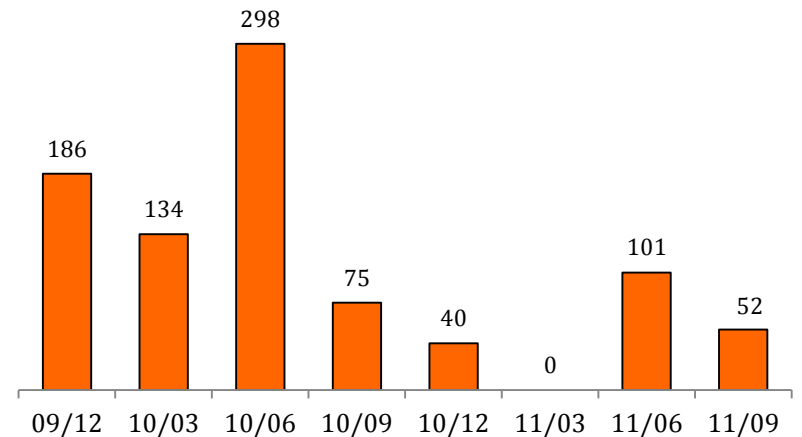
## 営業利益



## 経常利益



## 四半期純利益



# セグメント情報

(百万円)

## ■ 売上高

	2012年3月期 第2四半期 (累計期間)	2011年3月期 第2四半期 (累計期間)	対前年同期		
			増減	増減率(%)	主要因
モバイルコンテンツ	1,473	1,841	△ 367	△ 20.0	フィーチャーフォン向け有料サイトの会員数の減少
モバイルコマース	183	180	+ 2	+ 1.5	
パッケージソフトウェア	279	590	△ 311	△ 52.7	前期1Qにおける「メダロットDS」販売好調の影響
投資教育	25	—	—	—	
合計	1,961	2,612	△ 650	△ 24.9	
調整額	△ 0	△ 9	+9	—	

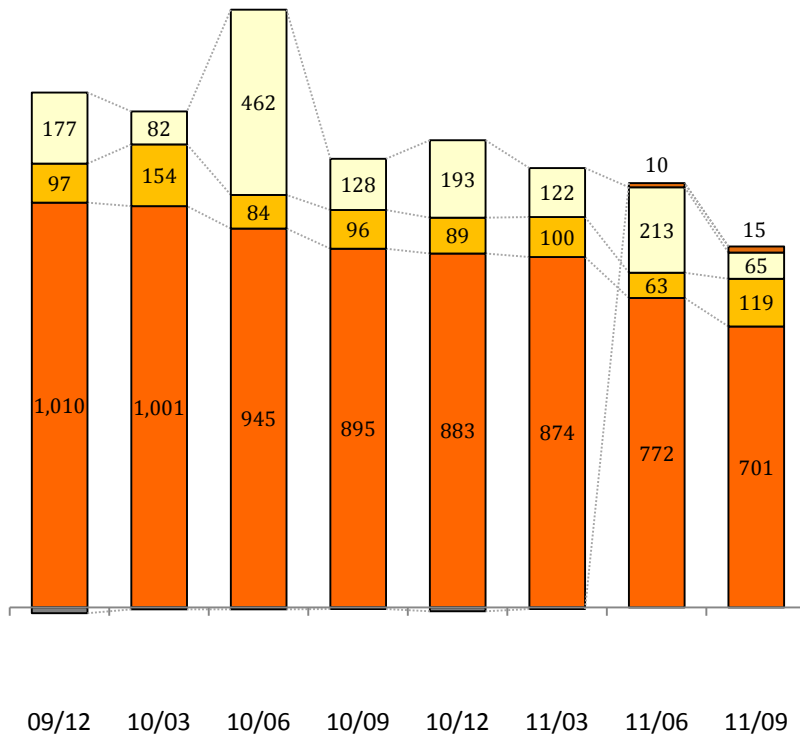
## ■ セグメント利益(営業利益)

モバイルコンテンツ	464	661	△ 196	△ 29.7	減収による減少
モバイルコマース	△ 8	△ 6	△ 2	—	
パッケージソフトウェア	18	210	△ 191	△ 91.0	減収による減少
投資教育	△ 41	—	—	—	
合計	433	865	△ 431	△ 49.9	
調整額	△ 157	△ 246	+89	—	

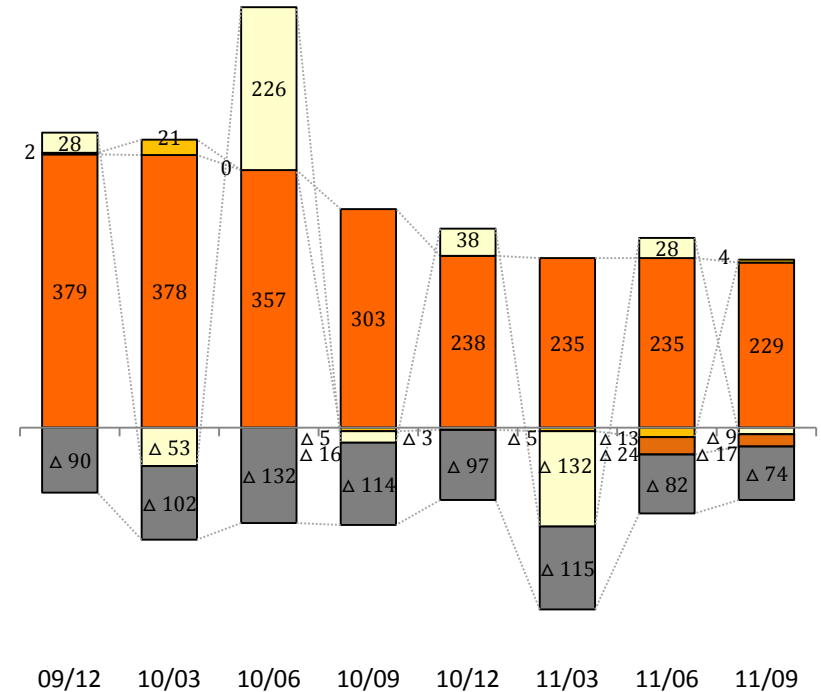
# セグメント売上高及び利益の推移

(百万円)  
※会計期間ベース

## 売上高



## セグメント利益 (営業利益)



■ コンテンツ 
 ■ コマース 
 ■ パッケージ 
 ■ 投資教育 
 ■ 調整額



# トピックス

## ■ スマートフォン月額課金サービスへの注力

(モバイルコンテンツ事業)

- 第1四半期に引き続き、スマートフォンの月額課金サービスへの対応に注力。ドコモspモードに対応したAndroid向けアプリ「リラックマめ〜る」を2011年7月にリリース。(2011年9月にau「Is series」の月額課金にも対応済)
- その他のフィーチャーフォンを対象とした既存の公式月額課金サイトについても主力サイトより順次、スマートフォン対応を行う予定。



リラックマめ〜る

## ■ サイト限定商品の展開強化

(モバイルコマース事業 ーモバイルサイト通販ー)

- サイト限定商品のアイテム数の拡充に注力中。
- 2011年9月に受注を開始した「リラックマ防災ぬいぐるみ」の販売が非常に好調。



リラックマ防災ぬいぐるみ



# IMAGINEER

本資料には将来的予測に関する記述が含まれています。これら記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。多くの要因の変化等により、実際の業績等は、将来的予測とは異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。